

## 長崎県技術士会の設立と歩み

監事 大橋義美 (建設・総合技術監理)

### はじめに

8月の役員会で、長崎県技術士会の歴史が議題になりましたので調査した結果を報告するものです。

### 1. 設立について

会の設立年を調べましたが、資料を見つけることが出来ず推察となりました。長崎県最初の技術士は黒瀬正行氏 (S35年・建設) で、その後、野々下金氏 (S42年・応用理学)、藤永勝之氏 (S47年・応用理学) 吉田強氏 (S48年・建設)、柏原公二郎氏 (S49年・応用理学)、犬東洋志氏 (S50年・建設) 等の諸氏が合格されています。

一方、日本技術士会九州支部は昭和40年に設立され、昭和55年には黒瀬氏が支部長に就任されています。上記の状況から昭和50年頃には数名の技術士の方々が活動され会を立ち上げられたものと推察し、昭和50年(1975)を「長崎県技術士会の創立年」としてはと考えます。当年を創立年とすると来年(2015)は創立40周年となります。

### 2. 歴代会長について

創立39周年間に於ける、歴代の会長は初代が黒瀬正行氏(推察)、続いて野々下金氏(推察)、昭和56年に田中武熊氏、平成5年に福岡辰義氏、平成7年に犬東洋志氏、平成23年に山口和登氏が就任されています。

### 3. 会則の制定について

設立当時は会則もなかったので九州支部の会則などに準拠し運営していました。平成17年7月の総会で新しい会則が審議・承認され、その後会則の一部を変更し現在に至っています。

### 4. 会員の動向について

発行された名簿によると

- ① 昭和56年版 (1981) 18名
- ② 昭和60年版 (1985) 20名
- ③ 平成2年版 (1990) 50名
- ④ 平成7年版 (1995) 67名
- ⑤ 平成12年版 (2000) 84名
- ⑥ 平成15年版 (2003) 92名
- ⑦ 平成17年版 (2005) 100名
- ⑧ 平成23年版 (2011) 131名
- ⑨ 平成26年版 (2014) 157名

で、年々増加し多くの会員からなる組織となりました。

### 5. 機関紙の発刊・名簿の発行について

機関紙は犬東前会長の発案で平成15年4月に創刊号を発行し、以来年間4回の発行で47号になりました。

機関紙により広報、会員間の情報交換、会活動の資料となっています。又、官公庁等へ配布しています。名簿は、平成21年度より毎年発行し会員はもとより官公庁等へも配布しています。

### 6. NERC との連携 (事務局と HP の開設) について

事務局は企業内等に置いていましたが、NERCのご厚意により平成17年に事務局を、18年4月にHPを開設させていただきました。これらのNERCとの連携・協力体制はNERC関係者のご理解と犬東

前会長のご尽力によるものです。

## 7. 研修会の開催について

### (1) 県技術士会の研修会

年間2~3回程度の研修会を開催しています。講師には会員はもとより、官庁、大学、業界等の方々をお願いしています。

(2) 日本技術士会の長崎地区でのセミナー等の開催に当たっての協力

① 第8回九州地区の官公庁職員と技術士との合同セミナー（共催）

平成7年11月10日 於 長崎厚生年金会館

平成7年11月11日 現地見学会(雲仙噴火災害)

・《主題》水問題の新たな展開について

パネリストを長崎県関係者、会員が務めました。

② 日本技術士会水産部会研究発表会

平成20年11月7日見学会(新長崎漁港)懇親会

平成20年11月8日 於 長崎大学水産学部

③ 九州支部防災実務者セミナー（共催）

平成21年6月20日 於 諫早文化センター

④ 第17回西日本技術士研究・業績発表年次大会

平成23年10月21日 交流会(グラバー園)

平成23年10月22日 於 ブリックホール

・《主題》西日本の大規模災害を考える

上記のように長崎地区で開催された行事に対する協力を行ってきました。会員の参加、発表により盛会に開催されました。

## 8. 外部関連機関等との協力について

### (1) 長崎大学

① 長崎大学が幹事で開催されている「長崎地盤研究会」(通称・ジオラボ)は、年6回程行われていますが、平成23年から研究会を後援しており多くの会員が参加、又、講師として講演されていま

す。

② 長崎大学名誉教授の岡林隆敏先生に平成25年度から会の顧問に就任していただき、大学との連携構築・会運営への助言・研修会での講演等をお願いしています。

③ 平成25年に、長崎大学中村聖三教授が会長で発足された「産業基盤維持管理技術研究会」を後援し協力しています。

④ その他、今後の協力体制へ向けての検討を行っています。

### (2) NERC

平成17年よりNERC主催の「ながさき建設技術フェア」を後援しています。

### (3) 長崎日独産業交流協会

平成11年に交流協会と県技術士会が中心になり、ドイツの環境事情について現地調査を行うと共に一般市民に対し報告会を開催しました。

### (4) 佐賀NPO法人技術フォーラム

平成15年より佐賀県のNPO法人技術フォーラムの賛助会員として交流を図っています。毎年11月に「技術懇話会」が開催され講師の派遣と会員が参加しています。

### (5) 佐世保工業高等専門学校(JABEE認定校)

平成21年6月に、教授・専攻科学生に「技術士」について講演を行いました。

## おわりに

長崎県技術士会の設立と歩みを簡単に記しましたが、推察した点もあり会の歴史としては不十分なため、今後皆様より情報の提供を頂き創立40周年までに取り纏めたいと考えています。会員皆様のご協力を宜しくお願い致します。

## 第41回技術士全国大会（福岡）への参加お願い

長崎県支部 支部長 毎熊 元

10月に入り朝晩めっきり涼しくなりました。会員の皆様におかれましては、益々ご健勝でご活躍のことと存じます。

日頃から、県技術士会、日本技術士会の会員の皆様方には、会の活動にご協力頂き感謝申し上げます。

このたび、日本技術士会主催の全国大会が九州、福岡で開催されることとなりました。期間は11月9日（日）から11日（火）までの3日間となっております。全国からの参加者を500名以上予定しておりますが、現在360名でまだ予定まで達しておりません。九州本部からも参加割り当て要請が来ています。そのため、申し込みの締め切りは未定で延長しております。会場は福岡国際会議場となっております。

大会参加には、1日だけであれば長崎からの日帰りは可能と思われれます。

九州での全国大会の機会は今無いですので、可能な方は、これを機会に参加へのご協力を是非よろしくお願い致します。

日程については、

11月9日：専門会議、各部会

11月10日：体験発表：大会式典、記念講演

11月11日：テクニカルツアー

となっております。

私も10日に日帰り申し込みをしました。

詳細につきましては、「日本技術士会九州本部」のホームページに「全国大会案内」の掲示がありますのでご確認ください。参考までに、大会申込書を添付させていただきます。ご協力のほどをよろしくお願い致します。

また、10月2日の県技術士会役員会において、自主参加される長崎県技術士会員には、交通費等として5千円の補助を行うことと致しました。

必要な方は、後日、参加証明となるような書類を附し、山口会長まで、ご請求下さい。

参加へのご協力の程、よろしくお願い致します。

### ※ 機関紙発行担当者より

(1) 記事にも有りますように、長崎県技術士会の創立時の情報を収集しています。当時の資料や情報をお持ちの方がいらっしゃれば事務局や下記にご連絡頂ければ幸甚です。

(2) 平成26年11月9日（日）から12日（水）に第41回技術士全国大会が福岡で開催されます。技術士研鑽の一環として参加を歓迎しています。申込用紙を添付していますので、参加の方はFAXで申し込んでください。大会内容等の詳細は、九州本部のホームページを参照して頂ますようお願い致します。

園田 直志  
N. ソノダ技術士事務所  
〒852-8021 長崎市城山町2-4  
TEL. 080-3226-7200 FAX. 095-861-8279  
Email: [sonoda\\_naoshi@icloud.com](mailto:sonoda_naoshi@icloud.com)

松本 守  
(有) 創拓エンジニアリング  
〒852-8041 長崎市清水町2番4号 FGEX 長崎ビル 3F  
TEL. 095-849-1781 FAX. 095-849-1749  
Email: [so\\_matu@d2.dion.ne.jp](mailto:so_matu@d2.dion.ne.jp)

受付番号

## 第 41 回技術士全国大会（福岡）参加申込書

西鉄旅行株式会社福岡支店第三営業所「第 41 回技術士全国大会（福岡）」係 FAX : 092-525-3937

手配のために必要な範囲で、宿泊機関等への個人情報の提出に同意の上、下記のとおり申し込みます。

参加証等送付希望先又は住所 <input type="checkbox"/> 自宅・ <input type="checkbox"/> 勤務先 (←✓をつけてください)			
〒	都道 府県	区市 郡	(※番地、ビル名、勤務先の場合は勤務先、所属もご記入ください)
フリガナ 参加者氏名		TEL ( )	FAX ( )
勤務先		携帯 ( )	E-mail
フリガナ 同伴者氏名		(公社)日本技術士会所属(地域本部・部会名)	(技術士、士補部門)

日程	名称	会場	時間	内容	参加費用	○印記入	参加人員
11月9日(日)	専門会議	福岡国際会議場 4F	13:30 ~ 17:00	第 2 回技術者倫理ワークショップ	無料		
			13:00 ~ 17:00	第 10 回全国防災連絡会議	無料		
			12:00 ~ 17:00	青年技術士の集い	無料		
	各部会	福岡国際会議場 4F 福岡サンパレス 4F	13:30 ~ 17:00	詳細は各部会へお問い合わせ下さい。			
	ウエルカムパーティー	レストランシップ「マリエラ」	18:35 ~ 20:25	博多湾クルージング	5,000		
11月10日(月)	技術士活動体験発表会	福岡国際会議場 3 階メインホール	9:30 ~ 12:45	全国技術士活動体験発表会	2,000 (注) 技術士・士補以外の方、及び学生の方が発表会・記念講演へ参加される場合、参加費は無料です。	ア. 技術士・士補 イ. 左記以外及び学生	
	休憩		12:45 ~ 14:00	昼食			
	大会式典		14:00 ~ 15:10	大会式典			
	記念講演		15:20 ~ 16:55	記念講演 九州大学大学院 航空宇宙工学部門 麻生 茂 教授 「これからの宇宙旅行」			
	昼食弁当		予約	弁当・茶	1,000		
	交流会		福岡サンパレスパレスルーム	17:30 ~ 19:30	ご本人 同伴者		
11月11日(火)	テクニカルツアー A (日帰り)	北九州市内	8:45 ~ 17:15	東田第一高炉史跡と、ゼロ・エミッシンションを目指す「北九州エコタウン」を見学します。	6,000		
	テクニカルツアー B (1泊2日)	熊本、阿蘇、久住方面	8:45 ~ 翌日 16:15	熊本城、阿蘇山、地熱発電所等見学、帰りは 11/12 になります。	32,000		

太線枠内にご記入ください。住所・氏名等は楷書でお願いします。

上記大会の内容は、一部変更になる場合があります。参加費用で無料となっても、別途費用が発生する場合があります。

### 宿 泊 予 約

フリガナ 宿泊者氏名	性 別	人 数	宿泊日 (○印を記入)				希望ホテル (記号)	フリガナ 同室者氏名	性 別	喫 煙	備考
			11/8 (土)	11/9 (日)	11/10 (月)	11/11 (火)					

1. 参加希望欄に○印をつけて下記申込先宛てに FAX で申し込みをお願いします。

【FAX 申込先】西鉄旅行株式会社福岡支店第三営業所「第 41 回技術士全国大会（福岡）」係 (担当: 浦岡・八木・諸藤)  
〒 810-0014 福岡市中央区平尾 1-3-11 (2F) TEL : 092-525-2211 FAX : 092-525-3937

### 確認書

お申込みありがとうございました。参加費は以下のとおりとなります。

参加内容に間違いがある場合は、恐れ入りますが、早急に電話又は FAX にてお知らせください。間違いがない場合(ご連絡が無い場合)は、後日、請求書を送付させていただきます。

参加費用一式 円也

1. 振込手数料は参加者負担です。
2. 参加費納付確認後、取扱店の西鉄旅行株式会社福岡支店第三営業所から参加証(葉書)を送付します。
3. 宿泊予約者とテクニカルツアー一日参加希望者には、ホテル予約証と参加証を FAX にて送付します。
4. 参加申込期限 平成 26 年 9 月 19 日 (期日厳守)